

令和3年度 「今できること、今しなければならぬこと」(No.9)

8月20日に緊急事態宣言対象地域に指定され、2学期は分散登校でのスタートとなりました。過日、緊急事態宣言を9月30日までの延長するとの決定がなされ、分散登校も継続することになりました。全員揃っての登校は少し先になります。通常の学校ではない学校生活が続きますが、「不安なこと」「心配なこと」「困ったこと」「進路のこと」「……」どんな些細なことでも悩みがあれば、一人で抱え込まないで身近な人に相談してください。たとえ解決できなくても人に話せば気持ちが楽になることもあります。

さて、今年の夏を改めて振り返ると、寒暖の差が激しく、猛暑が続いたかと思えば、肌寒く感じるような日は何日も続くことがありました。ここ数年の異常気象に不安を覚えます。地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの実質的な排出量ゼロを実現する社会、脱炭素社会を目指して世界各国は様々な取組を始めました。国民一人一人が地球温暖化問題を真剣に考える時期が来たように感じます。

さて、始業式でも話をしましたが、長引く自粛生活に緊張感も薄らぎ、感染防止策もつい疎かになりがちですが、これまでとは違う変異株に一層気を引き締め、感染防止策を徹底してください。デルタ株は非常に感染力が強く、若い人でも重症化するようです。家庭内で感染するケースが多く、家庭内でも注意が必要になります。非常事態であることを理解し行動してください。また、医療体制も逼迫しています。必要なときに必要な医療を受けられなかったり、救急車を呼んでも病院に搬送されないケースもあるようです。安心して医療が受けられるように、感染防止に努めてください。

3年生はいよいよ就職試験が始まります。8月31日の進路講話で、「先を読んで行動する」という話をしました。これまでの学習の成果を遺憾なく発揮して勝利を掴めるように頑張ってください。皆さんの検討を祈っています。

一日も早くコロナが終息し、安心して暮らせる日が来ることを願っています。

令和3年9月13日(月)
群馬県立桐生工業高等学校
校長 藤生 卓也